



■会長挨拶 小松 賢三君

先日の家族例会には大勢の方に参加をいただきありがとうございました。また、当日は好天に恵まれ花火を独り占めしたような感覚で観ることができました。クラブ管理運営委員会の皆さん、栗原委員長お疲れさまでした。現在、感染レベル6でありながら行動制限がない状態が続いていますがこの先いつ発令されてもおかしくありません。その時のために早めに準備することが必要です。今回の例会開催について何人かの理事からも中止したほうが良いと意見もありました。中止することは簡単ですが、それでは2年前と同じくコロナに振り回されているだけです。コロナウイルスも変異していくように私たちも変わっていく必要があります。だから行動制限が出ていないのだと思います。マスク・手洗い・うがい・社会的距離といった基本的な感染対策の徹底が個人にゆだねられているのです。例会においても参加方法の選択肢は多いほうが良いのです。ZOOMなどに対応できていない人にスマホを持ってきてく



ださいとお願いしているのもそのためです。何をしてもかかるときにはかかってしまうのです。物事を後ろ向きに考えることは免疫力を下げてしまいます。感染対策をしっかりして積極的に行事に参加しましょう。ということで、ガバナー公式訪問の時に要請のありました地区大会前日の上山田温泉での宴会ですが、ガバナーの顔を立てて大勢の方の参加をお願いします。先週地区大会の案内が届きまして、宿泊先などをクラブで手配するように記されていました。近々案内を出しますので奮って参加をお願いします。私事ですが、11日に上の娘がお盆休みで帰ってきました、お盆明けは家にてリモートで仕事をするといいただきました。以前よりうちの光回線は遅いと文句を言っていたのでNTTに契約の変更を依頼しました。すると現在ついている端末装置を取り換えなければいけないことが判明しました。娘たちが家を出て不要となった学習机を2つ並べて使用していたのですが、端末装置の電源は机の後ろのコンセントからとっていました。そこでお盆休みは十数年ぶりの部屋の模様替えとなりました。懐かしいものがあれこれと出てきて、暫し一昔前をしのぶ時間が持てました。来月からインターネット環境が格段に変わることが期待できます。繰り返しますがデジタル化は待っているだけでは進みません。皆さんが望み行動することで初めて叶えられます。目指すは「誰一人置いていかないデジタル化」です。

■理事会報告・幹事報告 数納 孝君

- 本日の例会は、会員増強についてです。(ZOOM参加あり)
- RC財団地区補助金事業(採択済)「子ども食堂」と「旧神宮寺由来仏像等プロジェクト」の「連携学習会」は11月20日(日)に開催予定
- 8月例会プログラム・行事予定(会員拡大委員会)
 - 8月30日(火) 指定休日
- 9月例会プログラム・行事予定(社会奉仕委員会)
 - 9月06日(火) 通常例会 法華寺 篠本様「戦国武将のお話」 例会終了後、事役員会
 - 9月13日(火) 通常例会 ミヤサカ工業様「防災、非常用の飲料水、浄化装置について」
 - 9月19日(月) カーブミラー清掃(18日から変更です)
 - 9月20日(火) 指定休日
 - 9月27日(火) 通常例会 木村かおり様、諏訪圏こども応援プラットフォーム様「子ども食堂と補助金事業について」
- 10月プログラム・行事予定
 - 10月04日(火) 通常例会 諏訪湖クリーンプロジェクト様へ支援金贈呈・事業報告 例会終了後、理事役員会
 - 10月11日(火) 指定休日
 - 10月18日(火) 通常例会 ボーイスカウト、ガールスカウト助成金贈呈式
 - 10月25日(火) 通常例会

■出席報告・ニコニコBOX 出席 25名(73.0%) ニコニコBOX16名より12,000円



■ 例会プログラム 「2022~23 年度 クラブ会員増強・維持計画」 石田宗義会員拡大委員長

1. クラブの現状評価

■ 会員数 33 名

- ・ 40 歳未満 0 50 歳未満 4 名 60 歳未満 3 名 60 歳以上 26 名
- ・ 平均年齢 66.3 歳

■ クラブ会員増強への取り組みの概要

- ① クラブのビジョン(将来像・理想像)及び戦略計画
- ② クラブビジョン等の認知度
- ③ 会員増強に関する協力体制について
 - ・ 会長方針のもとに実行する
 - ・ 全員で計画する いずれにせよこれから
- ④ クラブの「魅力・強み」について

- ・ 諏訪大社という特異な名称に魅力を感じる
- ・ 会員の範囲が当初茅野市、諏訪市、原村だったので強みでもあり、弱みでもある



2. 本年度の会員純増目標 2 名

3. 会員増強への取り組み

- ① 前年度の会員増強活動の評価
- ② 本年度の会員増強活動
 - ・ 退会者をなくす
 - ・ 後継者のいる会員が増えているので子息の入会を検討する
 - ・ 若手の入会を勧めその知り合い等を広がりサーチ

4. 会員維持活動への取り組み(退会防止対策を含む)

- ① 前年度の会員維持活動の評価(反省点)
 - ・ コロナ禍で対面での増強活動ができなかった
- ② 基本的に休会という制度はないけれど、考えてみる必要もある

5. 会員増強・維持活動における重要事項(キーポイント)

- ① 進捗状況の確認
 - ・ 目標達成の完了日 2023 年 4 月頃
- ② 会員増強・維持活動を実施する上で、重要と思われる信念、具体的なアクションプラン(具体的な施策)及び成功要因を洗い出す
 - ・ まず退会者を出さない 会での必要性を説く
 - ・ 若返りを図る 親睦で仲間を呼び寄せる
 - ・ 後継者入会について考える 会費を安くするとか
 - ・ 新規同好会も含め活発化させる お楽しみ仲間 など

